



未来へつなげよう おいしい食卓！

大和郡山市田中町 913-3 TEL:0743-58-5225

検索してみてください

総代会報告号

生活クラブ奈良



第10回通常総代会が 開催されました

2016年6月20日(月)10時より、やまと郡山城ホールにて、第10回通常総代会が開催されました。活動報告・決算報告、活動計画・事業計画などのすべての議案が、賛成多数により可決・承認されました。

(総代定数 100名のうち、
本人出席 28名
委任状出席 1名
書面議決書提出 70名)

● 議案一覧 ●

- 1 2015年度 活動報告承認の件
- 2 2015年度 決算報告および剰余金修理案承認の件
- 3 「生活と自治」の全員購読のすすめ方の一部修正に関する1月理事会決定の承認の件
- 4 2016年度 活動計画および事業計画案承認の件
- 5 2016年度 役員報酬限度額承認の件
- 6 議案効力発生の件

冒頭、甲斐理事長が挨拶を行いました。続いて、御来賓の奈良県生協連・辻専務理事よりご挨拶をいただきました。「昨年、戦争を可能にする安保関連法案が強行可決されたこと」、「福島第一原発事故という悲痛な出来事があったにもかかわらず、九州で大地震が発生してもなお、原発推進政策が続いていること」、「遺伝子組換え作物やTPPで「食」が投機対象となる世の中」、「日本はどこへ向かうのか。私たちは私たちをとりまく社会は

大きな岐路に立たされている。今まさに、「協同」の力による社会への働きかけを、ひとりひとり考えることが大切だというお話を頂きました。

新たな2つの取り組み

「より利用しやすく、より親しめる、より参加しやすい、生協になるため」

慢性的な地区委員不足、地区運営の継続が困難な状況から、「一旦「地区」というしほりを外し、「これがした

2015年度 決算報告

供給高	5億 2,455 万円	前年比 102.3%
組合員数	3,004 名	前年比 105.4%
組合員出資金	1億6,469 万円	前年比 111.3%
組合員拡大(純増)	153 名	前年比 103.4%
経常剰余	793 万円	前年比 54.3%
当期末処理損失	△2,313 万円	前年比 75.2%



ActJの趣旨にそった内容の自主活動に対して年間1万円を上限とする活動支援を行うというものです。

・今年度は総代会後の呼びかけということ受付期間を長くして多くの参加を呼び掛けます。

2016年度 事業計画

供給高	5億 5,000 万円	前年比 104.9%
組合員数	3,303 名	前年比 110.0%
組合員拡大(純増)	301 名	前年比 199.3%
経常剰余	819 万円	前年比 103.2%
当期末処理損失	△1,524 万円	前年比 65.9%

「」という意欲を持った組合員活動を試みます。

⑧「ミニミニ活動」

・より多くの組合員の生協活動参加の機会として新たな「ミニミニ活動」について提案がありました。生活クラブの多くの仲間の議論から生まれた「10のThink and ActJの趣旨にそった内容の自主活動に対して年間1万円を上限とする活動支援を行うというものです。

⑧「おうちdeカフェ」

「カタログ注文のお気に入り」を注文利用して、組合員と被紹介者が自主的に行う「おうちdeカフェ」1企画に対して税込500円を活動支援するということです。

エリアを基本とする組織形成

「地区(これまでの6つの区分)に代わり、統合エリア(奈良市、生駒市、中南部の3の区分)を基本とする機関運営を目指します。」

生活クラブの強みは「組合員が考える価値を基本とする生協」、すなわち、「組合員主権」にあります。組合員主権を持続させていくためには、「組合員の意見に基づいた主体的な運営」が不可欠です。しかし、「組合員主体の運営」を実現する手法としての「地区活動」は、時代背景を受け一旦解消されます。今期は、「ミニミニ活動」「消費委員会活動」を通して原点回帰し、地区活動に代わる新たなしくみとしてのエリア作りを模索します。